

平成 31年度

事業計画



社会福祉法人 萩市社会福祉事業団

平成 31 年度社会福祉法人萩市社会福祉事業団事業計画書

1. はじめに

昨年度は、介護報酬改定やサービス利用者の減少などの影響により、厳しい経営状況となりました。特に利用者の減少については、後期高齢者の入院、他施設への入所、死亡の増加等の一般的な要因のほか、萩市における特徴的なものとして要介護度の低い利用者が早めに市外の有料老人ホーム等に移り住むという状況が起きていることが推察されています。これらは、経営的にも大きな影響を及ぼしていると同時に、萩市及び萩市社会福祉事業団の共通の理念である「誰もが住み慣れた地域で、いつまでも安心して暮らせるような地域社会づくり」の観点からも、大きな課題であり、行政、他の社会福祉法人、医療機関等と協力しながら、介護が必要になっても安心して暮らせる地域社会づくりに、より一層取り組んでいく必要があります。

また、平成 28 年度から長期事業計画で掲げ、萩市と協議を重ねてきました萩市楽々園の諸課題について、こどもデイサービスセンターの小児医療専門機関への引継ぎ、通所介護事業のおとずれへの機能移転・統合、在宅介護支援センターの新総合福祉センターへの集約など平成 31 年度において、具体的な見通しが立ったことから、萩市との協議調整により、平成 31 年 3 月末をもって萩市楽々園の指定管理受託を解消することとしました。

萩市社会福祉事業団は、萩市が設置した介護・福祉施設を運営するため、萩市により設立された社会福祉法人で、萩市の施設である「かがやき・おとずれ・なごみ・みしま・やまびこ」については指定管理により運営するほか、従前萩市の施設であった養護老人ホームや救護施設については、国庫補助金の有効活用等の観点から、老朽化に伴う移転新築の際に事業団自らが設置主体となるなど、萩市の福祉施策と連携して萩市の介護基盤の整備充実、市民の福祉向上に寄与してきたところです。

さらに施設運営だけではなく、社会福祉士・介護福祉士・介護支援専門員など多種多様な有資格者を保有することから、これまでの萩市西地域包括支援センターへの 6 名の専門員の派遣に加え、新総合福祉センターに整備される在宅介護支援センター・権利擁護センターについても、新たに 5 名の専門員を派遣するなど、萩市福祉行政への支援・協力をしていくこととしています。

しかしながら、これらの多く施設を運営しつつ人材確保が困難な見島には本土から 3 名の職員を派遣し、加えて萩市西地域包括支援センター・新萩市総合福祉センターへ 11 名の人材を派遣するためには、安定した財政基盤の確立が前提条件となります。

前述のような介護報酬改定、利用者数の減、萩市楽々園事業の廃止といった厳しい経営環境に加え、老朽化が進む既存指定管理施設の修繕等について明確な負担ルールがなく修繕修理経費の突発的な事業団負担等もあり、厳しい経営が続くと予想されます。

サービス利用者の獲得への取組みや経費の節減はもとより、人材確保についても、将来的な介護人材の投資的確保も踏まえながらも、人件費については、経営的には最も影響を受けることから、利用者の減少が続く中、利用者状況をしっかりと見定めて適正な職員配置に努めていくこととします。

2. 整備事業等

萩・福祉複合施設かがやき、萩市須佐・福祉複合施設やまびこ、萩市見島ふれあいセンターなどの指定管理施設では、経年劣化に伴い建物や設備機器の補修が毎年発生しています。また、今年度は介護保険請求システムの更新時期となっており下記のとおり多くの整備事業を行う予定です。

① 介護保険請求システムの更新（5年毎）	約	865万円
② 介護機器（エアマット・昇降テーブル外）	約	150万円
③ 事務機器（PC・製本機・プリンター外）	約	180万円
④ 厨房・その他（食器・ブラインド外）	約	80万円
⑤ 指定管理施設維持管理負担金（萩市事業）	約	185万円
（内訳）		
・かがやき厨房機器更新外	約	978万円（事業団負担 約98万円）
・かがやき外壁調査業務委託料	約	484万円（事業団負担 約48万円）
・かがやき非常用照明器具修繕	約	247万円（事業団負担 約25万円）
・クーリングタワーの配管及び支持金物改修	約	125万円（事業団負担 約12万円）
・その他（温水器バーナー外）	約	20万円（事業団負担 約2万円）

3. 人材確保・人材定着に向けた取組み

（1）人材確保

少子高齢化により新卒新規採用者の確保が大変難しくなっています。高校・養成学校等との連携を密にし、新卒者の確保に努めます。また、65歳までの定年再雇用制度・専門職等の必要に応じた再々雇用の有効活用や新規中途採用、他の法人を定年退職した有資格者・経験豊富な人材の新規雇用等、様々な方法により人材確保を図ります。

（2）人材定着

働き方改革に先駆け、勤務限定職員制度・地域限定職員制度等の独自制度の運用により、人材の定着を図り、子育て・介護等をしながら、安心して働くことができる職場環境の整備に努めます。

- ① 勤務限定職員制度：法令等に基づく子育て・介護等への就業上の支援・配慮に加えて、法令等で定める期間終了後や要件に該当しない場合でも、子育て・介護等を理由に一定期間夜勤等の勤務の一部を免除する（平成28年度創設）
- ② 地域限定職員制度：須佐・田万川・見島地区において、当該地域に勤務地を限定した正規職員登用制度（平成30年度創設）

4. 福祉人材養成支援

将来の福祉を担う人材の養成を支援します。

- ① 介護福祉士実務者研修の開催

- ② 介護職員初任者研修（旧ヘルパー２級）の開催
- ③ 介護職員初任者研修課程実習受託
- ④ 社会福祉士実習受託
- ⑤ 介護福祉士実習受託
- ⑥ 看護師実習受託

5. 職員資質・専門性の向上

研修の実施等により人権意識の向上とともに福祉に携わる職員として必要な知識・援助技術の向上を図ります。

① 新人内部研修

社会人としての意識改革を図り、職員間のコミュニケーションとより早く担当業務に慣れることを目的として新人研修を行います。

② 職能内部研修

介護職員としての専門性の向上を図ることを目的として、1年次職能内部研修及び3年次職能内部研修を行います。

③ 認知症研修

後期高齢者の増加から、認知症高齢者が増えています。認知症を理解し、認知症高齢者の人権を尊重したサービスを実施するため認知症研修を行います。

④ 各種外部研修

各職種の専門性を高めるため、多種多様な外部研修に参加させます。

⑤ 社会福祉士・介護福祉士実習指導者の養成

福祉の専門家を育てることを支援するため実習指導者を養成し、福祉の専門職場としての実習指導施設を目指します。

⑥ モラル研修

各種内部研修にあわせ、職員のモラル向上のための研修を行います。

6. 財政基盤の安定化

財政基盤の安定を図るため、本年度は各拠点で以下の事業を実施します。

【萩・福祉複合施設かがやき拠点】

所在地：〒758-0061 山口県萩市大字椿 3460 番地 2

●萩市特別養護老人ホームかがやき

提 供 サ ー ビ ス	介護老人福祉施設・短期入所生活介護・介護予防短期入所生活介護
定員及び入所見込み者数	入所:定員 130 人 年間延入所者見込み者数:46,500 人 / 短期入所:定員 20 人 年間延利用者見込み者数: 6,500 人
職 員 体 制	管理者 1 人・副管理者 2 人・看護師 9 人・リハ職 2 人・相談員 3 人・介護支援専門員 2 人・介護職員 71 人・管理栄養士 2 人
基 本 的 な 処 遇 方 針	<p>(人権と意思の尊重)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●私たちは、あなたの人権と意思を尊重したサービスを提供します。 ●利用者のプライバシーを守ります。 ●利用者への虐待は絶対しません。 ●利用者への身体拘束は絶対しません。 <p>(潜在的生活機能の実現化)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●私たちは、あなたが持つ力を十分に発揮できるよう支援し、在宅復帰を目指します。 <p>(地域との連携)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●私たちは、地域との結び付きを大切にし、その中であなたらしく暮らせるよう支援します。
事 業 目 標	<ul style="list-style-type: none"> ●介助中の事故ゼロを目指します。 ●職員の専門性を高め、資質の向上に努めます。

●萩市デイサービスセンターかがやき

提 供 サ ー ビ ス	通所介護・介護予防・日常生活支援総合事業・生活介護（障害福祉サービス）
定員及び利用見込み者数	利用:定員 60 人 年間延べ利用見込み者数：14,500 人
運営日及びサービス提供時間	運営日：毎日 サービス提供時間：午前 9 時 30 分から午後 4 時 45 分
職 員 体 制	管理者 1 人・相談員 2 人・リハビリ職員 1 人・看護師 4 人・介護職員 18 人・栄養士 1 名（兼務）
基 本 的 な 処 遇 方 針	<ul style="list-style-type: none"> ●私たちは、笑顔で明るい雰囲気のあるデイサービスを目指します。 ●私たちは、あなたの思いを大切にし、在宅生活で活かされる機能訓練を目指します。 ●私たちは、あなたが楽しみを見つけることができ、また行きたいと思えるデイサービスを目指します。

事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ●サービスの向上に努めます。 ●職員の質の向上に努めます。
------	--

●萩市福祉タクシー事業所かがやき

提供サービス	低料金での病院・福祉施設等への送迎
年間延べ利用見込み者数	400人
運営日及びサービス提供時間	運営日：月曜日から金曜日 サービス提供時間：原則 午前8時30分から午後5時30分
職員体制	運転手 1人
基本的な処遇方針・目標等	<ul style="list-style-type: none"> ●地域で暮らす高齢者の中には病院受診、買い物等の移動制約者が多く、生活を営む上でライフラインの確保と移動や交通アクセスが重要となっています。こうした移動制約者の支援を行うため、できるだけ低価格で利用できるような安心・安全な外出サービスの提供に努めます。

【福祉複合施設つばき拠点】

所在地：〒758-0061 山口県萩市大字椿 2398 番地 1

●養護老人ホームつばき

(外部サービス利用型指定特定施設入居者生活介護及び萩市ヘルパーステーションつばきを含む)

提供サービス	養護老人ホーム・外部サービス利用型指定特定施設入居者生活介護・訪問介護・介護予防・日常生活支援総合事業 萩市生活支援ショートステイ事業
定員及び入所見込み者数	入所:定員 50人 年間延入所者見込み者数 16,500人 / ショート:定員 4人 年間延利用者見込み者数 10人
職員体制	施設長1人・相談員1人・看護師2人・介護職員13人・介護支援専門員1人(兼務)・管理栄養士1人(兼務)・事務員1人(兼務)
基本的な処遇方針	<ul style="list-style-type: none"> ●私たちは、利用者ひとりひとりの権利が守られた生活が営まれるよう支援します。 ●私たちは、利用者ひとりひとり主体的に生活できるよう利用者本位で支援します。 ●私たちは、家族および親族・地域と利用者ひとりひとりのつながりを大切にする支援をします。
事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ●利用者の心身状況を把握し、有する能力に応じた支援を実施します。 ●職員の連携の強化と資質の向上を目指します。

●救護施設つばき

提 供 サ ー ビ ス	救護施設
定員及び入所見込み者数	入所:定員 60 人 年間延入所見込み者数: 20,000 人
職 員 体 制	施設長 1 人 (兼務)・相談員 1 人・看護師 2 人・介護職員 11 人 管理栄養士 1 人 (兼務)・事務員 1 人
基 本 的 な 処 遇 方 針	<ul style="list-style-type: none"> ●私たちは、利用者ひとりひとりの権利が守られた生活が営まれるよう支援します。 ●私たちは、利用者ひとりひとり主体的に生活できるよう利用者本位で支援します。 ●私たちは、地域の資源を最大限活用し、利用者ひとりひとりのニーズに応じた支援をします。
事 業 目 標	<ul style="list-style-type: none"> ●利用者個々の障害やニーズに応じた個別支援に努めます。 ●利用者による共同生活への支援に努めます。 ●地域とのつながりを大切にする支援に努めます。

●ケアハウスつばき

提 供 サ ー ビ ス	軽費老人ホーム・特定施設入居者生活介護
定員及び入所見込み者数	入所:定員 50 人 年間延入所見込み者数: 17,500 人
職 員 体 制	管理者 1 人 (兼務)・相談員 1 人・看護師 2 人・介護職員 17 人・介護支援専門員 (兼務)・栄養士 1 人 (兼務)・事務員 1 人 (兼務)
基 本 的 な 処 遇 方 針	<ul style="list-style-type: none"> ●みんなが健康で生きがいをもてるように支援します。 ●心と心がふれあう明るく楽しい暮らしができるように支援します。 ●心豊かで安心感を持てるよう支援します。 ●地域社会と活発に交流する開かれた住まいを提供します。
事 業 目 標	<ul style="list-style-type: none"> ●健康で生きがいのある明るく楽しい暮らしの支援に努めます。 ●地域社会と活発に交流する開かれた住まいの提供に努めます。 ●安定した施設運営と職員の資質向上に努めます。

【在宅サポートセンターかがやき拠点】

所在地: 〒758-0061 山口県萩市大字椿 2398 番地 1

●萩市ヘルパーステーションかがやき

提 供 サ ー ビ ス	訪問介護・介護予防・日常生活支援総合事業・居宅介護・重度訪問介護・同行援護・行動援護
-------------	--

	萩市生活支援ホームヘルプサービス事業
年間延べ利用見込み者数	23,000人
運営日及びサービス提供時間	運営日：毎日 サービス提供時間：24時間
職員体制	管理者1人・サービス提供責任者6人・訪問介護員29人（サービス提供責任者兼務）
基本的な処遇方針	<ul style="list-style-type: none"> ●（人権と意思の尊重） 私たちは、あなたの人権と意思を尊重したサービスを提供します。 ●（潜在的生活機能の実現化） 私たちは、あなたが持つ力を十分に発揮できるよう支援し、在宅復帰を目指します。 ●（地域との連携） 私たちは、地域との結び付きを大切にし、その中であなたらしく暮らせるよう支援します。
事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ●介護を必要とする方の支援および在宅福祉の充実を図ります ●職員の資質向上と専門性の確立に努めます ●健全な経営基盤の確立を図ります

●萩市指定居宅介護支援事業所かがやき

提供サービス	居宅介護支援・居宅予防支援および介護予防マネジメントの受託
年間延べ利用見込み者数	4,600人
運営日及びサービス提供時間	運営日：月曜日から金曜日 但し、祝日及び年末年始（12/29～1/3）を除く サービス提供時間：午前8時30分から午後5時30分
職員体制	管理者1人（兼務）・介護支援専門員13人（管理者兼務）・事務員1人
基本的な処遇方針	<ul style="list-style-type: none"> ●（人権と意思の尊重） 私たちは、あなたの人権と意思を尊重したサービスを提供します。 ●（潜在的生活機能の実現化） 私たちは、あなたが持つ力を十分に発揮できるよう支援し、在宅復帰を目指します。 ●（地域との連携） 私たちは、地域との結び付きを大切にし、その中であなたらしく暮らせるよう支援します。
事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ●日常生活における満足感の向上と自己実現の創造に努めます。 ●職員の資質向上と専門性の確立に努めます。 ●接遇意識の向上により、利用者や関係機関に対して気持ちの良い対応をすることに努めます。

【萩市中津江・福祉複合施設なごみ拠点】

所在地：〒758-0011 山口県萩市大字椿東 315 番地 6

●萩市中津江デイサービスセンターなごみ

提 供 サ ー ビ ス	通所介護・介護予防・日常生活支援総合事業・生活介護（障害福祉サービス）
定員及び利用見込み者数	利用：定員 35 人 年間延べ利用見込み者数：8,500 人
運営日及びサービス提供時間	運営日：毎日 サービス提供時間：午前 9 時 30 分から午後 4 時 45 分
職 員 体 制	管理者 1 人・相談員 2 人（管理者兼務）・看護師 3 人・介護職員 14 人
基 本 的 な 処 遇 方 針	<ul style="list-style-type: none"> ●介護保険制度の趣旨に添って、ご利用者が可能な限り居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう通所介護サービスを提供します。 ●必要な日常生活上の介護及び機能訓練を行うことにより、利用者の社会的孤立感の解消及び心身機能の維持ならびに利用者の家族の身体的及び精神的負担の軽減を図ります。 ●認知症高齢者の生活に「ハリ」と「リズム」をつくり、精神的安定が図れるよう努めます。 ●ゆったりとした安全な環境をつくり住み慣れた地域で家庭生活を継続できるよう、また地域の方からも信頼されるよう努めます。
事 業 目 標	<ul style="list-style-type: none"> ●利用者のニーズに沿ったサービスの提供に努めます。 ●職員の質向上と専門性の確立に努めます。

●萩市中津江認知症高齢者グループホームなごみ

提 供 サ ー ビ ス	認知症対応型共同生活介護・介護予防認知症対応型共同生活介護・短期利用認知症対応型共同生活介護
定員及び利用見込み者数	定員 18 人 年間延べ利用見込み者数 6,000 人
職 員 体 制	施設長 1 人・管理者 1 人・介護職員 16 人（管理者を含む）
基 本 的 な 処 遇 方 針	<ul style="list-style-type: none"> ●私たちは、あなたの意志を尊重し、自由な生活を支援します。 ●私たちは、プライバシーを守り、安心できる生活を支援します。 ●私たちは、あなたが役割を持ち、生き甲斐のある生活が送れるよう支援します。 ●私たちは、あなたが地域住民との交流を持ち、地域の一員として生活出来るよう支援します。

事 業 目 標	<ul style="list-style-type: none"> ●安心・安全な生活の推進 生活習慣を大切にしながら、家庭的な雰囲気の中で自己決定できる生活を支援します。 個人情報の取り扱いには細心の注意を払い、プライバシーを守ります。 一人ひとりの健康管理を行い、医療機関と連携を図りながら、安心した生活を送ることができるよう支援します。 ●生き甲斐のある毎日の支援 張り合いがあり生き甲斐を持った生活を送ることができるよう支援します。 家族や地域との連携を大切にしながら、自宅での生活と同様に生き甲斐ある毎日を支援します。 ●職員の資質の向上 職員全員が認知症を理解し、寄り添う認知症介護が提供できるよう努めます。 専門性の向上を目指し、研修会など積極的に参加します。
---------	---

【萩市無田ヶ原口・福祉複合施設おとずれ拠点】

所在地：〒758-0011 山口県萩市大字椿東 3143-1

●萩市無田ヶ原口デイサービスセンターおとずれ

提 供 サ ー ビ ス	通所介護・介護予防・日常生活支援総合事業
定員及び利用見込み者数	利用：定員 55 人 年間延べ利用見込み者数：7,500 人
運営日及びサービス提供時間	運営日：月曜日から金曜日 但し、祝日及び年末年始（12/29～1/3）を除く サービス提供時間：午前 9 時 30 分から午後 4 時 45 分
職 員 体 制	管理者 1 人・相談員 1 人・看護師 3 人・リハビリ職員 1 人・介護職員 12 人
基 本 的 な 処 遇 方 針	<ul style="list-style-type: none"> ●あなたの「生きがい」を知り、その「生きがい」を共有しながら楽しみのある時間を提供します。 ●あなたを理解し、安全で安心して過ごすことのできる環境を提供します。 ●私たちは、思いやりの気持ちを大切に、真心を込めた丁寧な対応を行います。
事 業 目 標	<ul style="list-style-type: none"> ●利用者のニーズに応じたサービスの展開を図ります。 ●利用者処遇の向上に努めます。 ●職員資質の向上と専門性の確立を行います。

●萩市無田ヶ原口高齢者生活支援ハウスおとずれ

提 供 サ ー ビ ス	高齢者生活支援事業
入 所 定 員	11人
職 員 体 制	生活支援員 3人（1名兼務）
基 本 的 な 処 遇 方 針	<ul style="list-style-type: none"> ●あなたの「生きがい」を知り、その「生きがい」を共有しながら楽しみのある時間を提供します。 ●あなたを理解し、安全で安心して過ごすことのできる環境を提供します。 ●私たちは、思いやりの気持ちを大切にし、真心を込めた丁寧な対応を行います。
事 業 目 標	<ul style="list-style-type: none"> ●利用者のニーズに応じたサービスの展開を図ります。 ●安心安全な生活環境の維持に努めます。 ●職員資質の向上に努めます。

●高齢者世話付住宅生活援助員派遣事業（無田ヶ原口・中津江・山田）

提 供 サ ー ビ ス	生活援助員派遣事業 入居者が自立して安全かつ快適な生活を営むことが出来るよう在宅生活を支援します
設 置 戸 数	無田ヶ原口（29戸）・中津江（31戸）・山田（30戸）
派 遣 日 及 び 派 遣 時 間	派 遣 日：原則 月曜日から金曜日 但し、祝日及び年末年始（12/29～1/3）を除く 派 遣 時 間：原則 午前8時30分から午後5時30分
職 員 体 制	生活援助員 1人
基 本 的 な 処 遇 方 針	<ul style="list-style-type: none"> ●あなたの「生きがい」を知り、その「生きがい」を共有しながら楽しみのある時間を提供します。 ●あなたを理解し、安全で安心して過ごすことのできる環境を提供します。 ●私たちは、思いやりの気持ちを大切にし、真心を込めた丁寧な対応を行います。
事 業 目 標	<ul style="list-style-type: none"> ●入居者が自立し、安心して暮らせる環境作りに努めます。 ●適切な対応・支援、関係機関との連携に努めます。 ●生活援助員としての資質向上に努めます。

【萩市須佐・福祉複合施設やまびこ拠点】

所在地：〒759-3302 山口県萩市弥富下 3998 番地

●萩市須佐デイサービスセンターやまびこ

提 供 サ ー ビ ス	通所介護・介護予防・日常生活支援総合事業・生活介護（障害福祉サービス）
定員及び利用見込み者数	利用：定員 30 人 年間延べ利用見込み者数：6,500 人
運営日及びサービス提供時間	運営日：月曜日から土曜日 但し、祝日及び年末年始（12/29～1/3）を除く サービス提供時間：午前 9 時 15 分から午後 4 時 30 分
職 員 体 制	管理者 1 人・相談員 2 人（管理者兼務）・看護師 2 人・介護職員 9 人
基 本 的 な 処 遇 方 針	<ul style="list-style-type: none"> ●活気と賑わい・・・一日の利用時間内に利用者に満足していただける日程の仕組みを作ります。 ●脳の活性化・・・質の高いプログラムの構築を目指します。 ●笑顔の創出・・・「遊び心」、「生きていてよかった」の演出に努めます。
事 業 目 標	<ul style="list-style-type: none"> ●運動と認知症予防に重点を置いたプログラムを構築します。 ●職員の資質向上と専門性の確保を図ります。 ●健全経営を行います。

●萩市ヘルパーステーションやまびこ

提 供 サ ー ビ ス	訪問介護・介護予防・日常生活支援総合事業・居宅介護・萩市生活支援ホームヘルプサービス事業
年間延べ利用見込み者数	3,000 人
運営日及びサービス提供時間	運営日：毎日 サービス提供時間：午前 7 時 00 分から午後 7 時 00 分
職 員 体 制	管理者 1 人（兼務）・サービス提供責任者 1 人（管理者兼務）・訪問介護員 3 人（管理者・サービス提供責任者兼務）
基 本 的 な 処 遇 方 針	<ul style="list-style-type: none"> ●（人権と意思の尊重） 私たちは、あなたの人権と意思を尊重したサービスを提供します。 ●（潜在的な生活機能の実現化） 私たちは、あなたが持つ力を十分に発揮できるよう支援し、在宅復帰を目指します。 ●（地域との連携） 私たちは、地域との結び付きを大切にし、その中であなたらしく暮らせるよう支援します。
事 業 目 標	<ul style="list-style-type: none"> ●サービス内容の質を確保します。 ●職員の資質向上と専門性の確立に努めます。 ●健全な経営基盤の確立を図ります。

●萩市須佐高齢者生活支援ハウスやまびこ

提 供 サ ー ビ ス	高齢者生活支援事業・萩市高齢者元気回復短期入所事業
入 所 定 員	14人（8人から増床）
職 員 体 制	生活支援員 2人 調理員 3人
基本的な処遇方針・目標等	<ul style="list-style-type: none"> ●利用者のニーズに応じたサービスの展開を図ります。 ●安心安全な生活環境の維持に努めます。 ●職員資質の向上に努めます。

●萩市在宅介護支援センターやまびこ

提 供 サ ー ビ ス	高齢者やその家族からの総合相談・高齢者の実態把握
担 当 地 区	上三原・堀田・帆柱・下三原上・下三原下・北谷・野頭・前地・高山・沖浦・弥富1区～13区
運 営 日 及 び 勤 務 時 間	<p>運営日：月曜日から金曜日 但し、祝日及び年末年始（12/29～1/3）を除く</p> <p>勤務時間：午前8時30分から午後5時30分</p> <p>但し、緊急の相談に対して対応出来るよう併設施設等の連携により24時間の対応を行います。</p>
職 員 体 制	相談員 1人
事 業 目 標	<ul style="list-style-type: none"> ●地域高齢者やその家族等の相談窓口として適切な対応・支援に努めます。 ●地域高齢者の実態把握に努めます。 ●職員の資質の向上と専門性の確立に努めます。

●萩市須佐デイサービスセンターやまびこ（田万川うたたね出張所）

所在地：〒759-3111 山口県萩市大字上田万 2678 番地

提 供 サ ー ビ ス	通所介護・介護予防・日常生活支援総合事業
定員及び利用見込み者数	利用：定員 10人 年間延べ利用見込み者数：2,000人
運営日及びサービス提供時間	運営日：火曜日～日曜日 サービス提供時間：午前9時15分から午後4時30分
職 員 体 制	管理者1人（兼務）・相談員1人（兼務）・看護師2人・介護職員2人 ※その他デイサービスやまびこより応援
基本的な処遇方針・目標等	<p>いっしょに・・・関係づくりのための関わりをします。</p> <p>のんびり・・・利用者の気持ちを知り、形にしていく努力をします。</p> <p>地域のなかで・・・地域の行事に参加します。</p>

●萩市在宅介護支援センターうたたね

提 供 サ ー ビ ス	高齢者やその家族からの総合相談・高齢者の実態把握
担 当 地 区	田万川地域全域
運 営 日 及 び 勤 務 時 間	運営日：月曜日から金曜日 但し、祝日及び年末年始（12/29～1/3）を除く 勤務時間：午前8時30分から午後5時30分 但し、緊急の相談に対して対応出来るよう併設施設等の連携により24時間の対応を行います。
職 員 体 制	相談員 1人
事 業 目 標	<ul style="list-style-type: none"> ●地域高齢者やその家族等の相談窓口として適切な対応・支援に努めます。 ●地域高齢者の実態把握に努めます。 ●職員の資質の向上と専門性の確立に努めます。

【萩市見島ふれあいセンター拠点】

所在地：〒758-0701 山口県萩市見島 35-1

●萩市デイサービスセンターみしま

提 供 サ ー ビ ス	地域密着型通所介護・介護予防・日常生活支援総合事業
定員及び利用見込み者数	利用：定員 18人 年間延べ利用見込み者数：2,800人
運営日及びサービス提供時間	運営日：(1)月曜日から金曜日 但し、祝日及び年末年始（12/29～1/3）を除く (2)前号に関わらず12/31は営業日とする。 サービス提供時間：午前9時15分から午後4時20分
職 員 体 制	管理者 1人・相談員 1人（管理者兼務）・看護師 2人・介護職員 4人（兼務）・調理員 2人
基 本 的 な 処 遇 方 針	<ul style="list-style-type: none"> ●地域福祉の拠点として見島地区の福祉向上に努めます。 ●地域と密接し、開放された施設を目指します。 ●サービスの質の向上に努めます。
事 業 目 標	<ul style="list-style-type: none"> ●利用者のニーズに合わせた介護サービスを提供し、安心・満足に繋がるサービスに努め、質の向上を目指します。 ●職員の資質向上と専門性の確立に努めます。

●萩市高齢者生活支援ハウスみしま

提 供 サ ー ビ ス	高齢者生活支援事業・ショートステイ（要介護者）・生活支援ショート（自立・要支援者）事業
入 所 定 員	10 人
職 員 体 制	生活支援員 1 人
基本的な処遇方針・目標等	<ul style="list-style-type: none"> ●お互いに気を付け合い、励まし合い、助け合う生活の場を提供します。 ●地域と密着した生活の場の提供し、孤立感の解消に努めます。 ●緊急時の円滑な対応から安心して生活が送れるように支援します。

●萩市在宅介護支援センターみしま

提 供 サ ー ビ ス	高齢者やその家族からの総合相談・高齢者の実態把握
担 当 地 区	見島
運 営 日 及 び 勤 務 時 間	<p>運営日：月曜日から金曜日 但し、祝日及び年末年始（12/29～1/3）を除く</p> <p>勤務時間：午前 8 時 30 分から午後 5 時 30 分</p> <p>但し、緊急の相談に対して対応出来るよう併設施設等の連携により 24 時間の対応を行います。</p>
職 員 体 制	相談員 1 人
事 業 目 標	<ul style="list-style-type: none"> ●地域高齢者やその家族等の相談窓口として適切な対応・支援に努めます。 ●地域高齢者の実態把握に努めます。 ●職員の資質の向上と専門性の確立に努めます。

7. 評議員会・理事会・評議員選任解任委員会の開催

① 評議員会の開催

- ・ 定時評議員会（決算・事業報告・新理事選任）・・・平成31年6月開催（その他必要に応じて、臨時評議員会を開催）

② 理事会等の開催

- ・ 第1回理事会（決算・事業報告）・・・平成31年5月または6月開催
- ・ 第2回理事会（新理事選任後、理事長・常務理事選任）・・・平成31年6月開催
- ・ 第3回理事会（予算・事業計画）・・・平成32年3月開催

③ 評議員選任・解任委員会等の開催・・・必要に応じて開催する

8. 監査

① 書面監査・・・年2回（12月下旬・5月中旬開催）

全施設及び法人本部を対象に会計諸帳簿、契約書その他の書類について実施

② 決算監査・・・年1回（5月中旬開催）

決算報告に関する事項について実施

③ 外部監査・・・年6回（2ヶ月ごと） 会計事務所に委託

9. 会議等の開催

① 管理者会議・・・随時

② 事業所別職員会議・・・年12回予定

③ その他会議・各専門部会・・・随時

10. 情報の公開・提供

平成31年度において、スマートフォンなどのモバイル機器からのアクセスにも対応できるようホームページをリニューアルしました。法令等に基づく情報公開をはじめ、各事業所の紹介、催物、職員採用情報、研修情報等、ホームページから色々な情報を発信し、法人の「見える化」に努めます。

11. 地域における公益的な取組（社会福祉法第24条第2項（新）定款第3条第2項関係）

① 介護タクシー事業の実施

高齢者や障害者などの移動制約者の通院等の移動支援のため安価な利用料金で介護タクシー事業を実施します。（※通院、入退院、施設への入退所等の医療・介護・福祉サービスを受ける目的での利用を優先しています。）

- ② 萩市須佐・福祉複合施設やまびこの生活支援ハウスを活用した宿泊サービス事業の実施
ショートステイ施設が不足している須佐・田万川地域において、生活支援ハウス運営事業や高齢者元気回復短期入所事業に支障のない範囲において地域の要介護者に対し実費相当の負担での宿泊サービス事業を実施します。
- ③ 養護老人ホームつばきでの短期入所事業（自主事業）の実施
養護老人ホームつばきのショートステイ居室（4床）を活用し、萩市生活支援ショートステイ事業の運営に支障のない範囲で、私的利用等による短期入所事業を実施します。

1 2. 地域貢献活動等（社会福祉法第 24 条第 2 項に該当しないもの） ※一部再掲

（1）事業団の持つ介護人材育成・研修機能を萩圏域全体に提供

① 介護福祉士実務者研修の開催

介護福祉士国家資格を働きながら取得するためには、実務経験 3 年に加え本研修の受講が義務付けられました。萩・長門圏域にはこの研修機関が無いことから国（県）の認可を受け開講します。受講対象者は、当法人の職員はもとより、萩圏域他法人・他施設の職員、一般市民も受講できるものとします。また受講料金についても、民間の研修機関より極力安価に設定します。

② 介護職員初任者研修（旧ヘルパー 2 級）の開催

無資格・未経験の方などが、介護職員として実際に働くために必要な基礎的な技術と知識を身に付けることを目的とするほか、家庭での介護等に役立てたいという市民ニーズにも対応し、圏域の介護サービス従事者だけではなく、一般市民も含めた、萩市全体の介護力の向上に寄与します。また受講料金についても、民間の研修機関より極力安価に設定します。

③ ボランティア研修会の開催

各施設の運営に協力いただいているボランティアの方々を対象に、年に 1 回ボランティア研修を開催します。

（2）事業団の持つ施設・設備等を地域に提供

① かがやき等のパワーリハビリテーションマシンの夜間の地域開放を行います。

② 施設の会議室等をボランティア団体等に無償で貸し出します。

③ 入院患者の転院等に際し必要に応じて市民病院に福祉車両を無償で貸し出します。

④ 高齢者等の生きがい活動支援として趣味グループ等の作品を展示できるスペースを施設内に設けます。（かがやき）

⑤ 施設で保有する認知症高齢者の位置検索システム端末（GPS）を無償で貸し出します。

（ただし、システム利用に関する通信事業者への利用料は実費相当を負担。※施設で使用しない期間に限り貸出可）

(3) 障がい者の就労支援・障がい者福祉施設への支援等

- ① 法定雇用率の達成はもとより、障がい者職員が働きやすい環境整備に努めます。(やまぐち障がい者雇用推進企業認定)
- ② 外部委託業務において、障がい者施設への発注を優先的に検討します。
- ③ 障がい者職員を支援するため、法人内に障害者職業生活相談員を配置します。
- ④ 職員の手話学習を実施します。(萩市手話言語条例第5条における取り組み)

(4) 小中高校等の教育機関と連携による児童・生徒の健全育成支援

- ① 椿西小学校学校運営委員を選出し学校運営に協力します。
- ② 椿西小児童による作品の展示コーナーを設置します。(かがやき)
- ③ つばきふくし祭り等で椿西小学校と連携します。
- ④ 管内中高生の体験学習・職場体験等を積極的に受入れます。
- ⑤ 山口県教育応援団に登録します。(継続)

(5) 大学・専門学校・高校等との連携による社会福祉、介護・看護人材の育成

- ① 社会福祉士実習・介護福祉士実習・看護実習等を積極的に受け入れます。
- ② 社会福祉系大学と連携します。(山口県立大学・至誠館大学との包括連携協定の締結)
- ③ 高校生等に介護の仕事についての理解を深めてもらうため、職員を母校に派遣します。
- ④ 大学等からの要請に基づき、職員を非常勤講師として派遣します。

(6) 災害対応

- ① 災害時に福祉避難所として施設を提供します。(各施設)
- ② 災害時に緊急ショートを受入を行います。(かがやき・つばき)
- ③ 萩市との協定に基づき、萩市の災害対応に協力します。

(7) 保護観察中の社会貢献活動の受入及び累犯障がい者への理解の促進

- ① 法務局・保護司会・社会福祉協議会と連携し、保護観察中の人たちが地域社会に貢献する活動を行うことを通じて立ち直ることを目的とした社会貢献活動の場を提供します。
- ② 必要とする福祉の支援を受けてこなかった(受けられなかった)高齢者、障がい者が、帰る先を確保できないまま矯正施設を退所し、万引きや無銭飲食などの犯罪を繰り返してしまう「累犯障がい者」を司法と福祉が連携して支援する取り組みが始まっています。山口県地域生活定着支援センター等の研修会へ積極的に参加するなど、「累犯障がい者」への理解を深めます。

(8) 行政等関係機関への各種委員（専門職）の派遣（※要請があった場合）

- ① 萩市介護認定審査会委員
- ② 萩市障害者支援区分判定審査会委員
- ③ 萩市健康福祉推進協議会委員
- ④ 市民病院治験・臨床研究審査委員会委員
- ⑤ 萩市立椿西小学校学校運営委員

(9) 地域行事への積極的な参加・協力支援

- ① ヨイショコショ、萩七夕まつりへの参加
- ② 河川一斉清掃への参加（かがやき）
- ③ 地域行事・お祭りへの参加・協賛

1.3. 中・長期計画（平成31年度～平成35年度）・その他

(1) 萩・福祉複合施設かがやきの施設・設備の老朽化対策について（新※詳細検討段階）

平成12年4月に整備された「萩・福祉複合施設 かがやき」については、平成31年3月末で20年が経過することとなり、主要躯体以外の屋根・壁、設備については、ほぼすべて耐用年数を経過しており、修繕修理が必要な状況で、一部設備については、修繕不能のため更新したものもあります。

現在、修繕・更新にあたっての費用負担については、明確なルールがないため、萩市と協議調整し負担ルールづくりを行ないます。

また、本施設は大都市圏を除きあまり例のない3階建ての公立の大規模介護施設であり、2基の大型エレベーター、災害時の事業継続を想定した大規模発電装置、大型空調システム、これを制御する電子機器（中央コントロール装置）等、市内の他の特別養護老人ホームにはない設備が多くあり、設備の計画的な更新・修繕を行うためには、専門業者の介在が不可欠であることから、更新計画について、萩市と協議調整を行ないます。

(2) その他の指定管理施設の老朽化対策（新）

空調・給湯システムの故障については、利用者の処遇・健康管理に直接影響を及ぼします。特に夏場の冷房故障については、入所者の生命への危険にも繋がります。各施設とも経年劣化が進んでおり、毎年何らかの急遽の不具合が発生している状況ですが、萩市では故障を想定した予算確保が困難とのことから、故障発生後に対応を検討するしかない状況であり、何らかの方策の検討が必要です。

（※各施設の開設年度 見島平成8年 中津江なごみ平成17年 無田ヶ原口おとずれ平成20年 須佐やまびこ平成9年）

(3) 救護施設の定員減の検討（新）

生活保護施設である「救護施設つばき」については、平成 23 年に萩市の施設であった老朽化した旧「萩市救護所」を国庫補助金の有効活用の観点から事業団が設置主体となり移転新築した経緯がありますが、定員については、県内 6 箇所のみでの広域利用型施設であること等を踏まえ、萩市の方針に基づき旧施設の定員 60 床を確保しています。

しかしながら、これまで、主に救護施設などの生活保護施設が担っていたセーフティネット対策や就労・自立支援について、障害者施設をはじめ、国の政策により様々な団体・施設・医療機関などの取組みが行なわれるようになってきたことから、県内 6 箇所すべての救護施設が定員割の状況であり、厳しい経営（定員割に伴う直接収入の減に加え各種加算が一定の入所率を割ると対象外となる）を強いられています。救護施設については、セーフティネットとして今後も重要な役割を担っていく必要がありますが、その定員については見直しが必要な時期が来ているといえます。

（４）省エネ・エコ対策（継続）

地球温暖化をはじめ、環境破壊や環境汚染が進行しています。当法人としても、省エネ・温暖化対策として、高効率給湯設備（エコキュート）、太陽光エネルギーの活用、電気自動車及びLED照明の導入により省エネに取り組むこととします。

（５）内部監査機能の充実（継続）

平成 24 年度において介護報酬の解釈の間違いで多額の返戻を生じてしまいました。介護報酬の解釈をより深く読み解き、改正された法令に基づいて事業が遂行できているかチェックしなければなりません。事務局の強化を図り、内部監査機能を高めていきたいと考えています。

（６）人事管理、研修制度の充実（継続）

職員の専門性などキャリアアップを図るため、職員の研修体系の確立が必要とされています。人事管理システムの構築を図り、職員一人ひとりの研修履歴、資格等を把握し、職員の適正な評価が行われるよう、システムの構築を目指します。

（７）人材確保のための定年延長の検討（継続）

近年、定年延長により、60 歳定年後の他法人への人材流出防止に取り組む社会福祉法人も出てきました。また介護職場では、有資格者で経験のある中途採用職員は即戦力となる貴重な人材であり、再就職後、定年までより長く正規職員として働けることを求人時にアピールできます。当法人としても、年金支給年齢引き上げの問題と併せ、定年延長についての検討を行います。